

2021年度取組み報告書



ミライの健康を創ろう

KKCはSDGsに取り組んでいます



KKC SDGs宣言

経営理念

- 積極的な健康づくりを支援し、快適な社会の実現を目指します。
- お客様の立場で考え、信頼に応えるサービスを提供します。
- 従業員一人ひとりが満足できる永続的な発展を目指します。

KKCは、3つの経営理念を掲げ、
人々の疾病予防及び健康増進活動を促進し、
健康管理の向上に寄与すべく事業を展開してまいりました。

今後も、お客様一人ひとりの「生涯健康管理」を支え、
社会に求められる企業として、
健康寿命延伸を目的とした予防医療サービスを展開します。

また、脱炭素社会を目指し、
地域の社会的課題解決と経済成長の両立をはかり、
持続可能な社会の実現に向けて邁進します。

一般財団法人 近畿健康管理センター
理事長 木村 隆

事業を通じて「健康」「環境」「地域」「人財」

4つのテーマでSDGs達成に向けた活動を展開します

SDGs取り組み内容

健康

～目標～

健康づくりのパートナーとしての役割を担うため、生涯健康づくりのための行動変容に繋がる健康増進サービスの提供を目指します。



[健康寿命延伸]

- ・健康管理クラウドサービスの推進
- ・WEB問診利用拡大
- ・人間ドック受診者へのフォローアップ強化
- ・医療精度の維持向上(精度管理事業/症例検討会/各種施設認定取得)
- ・生活習慣改善に繋がる運動、栄養指導実施
- ・生活習慣病やフレイル、認知症等の予防啓発およびサービス推進
- ・感染症対策ワクチン接種
- ・地域分散健診の展開(集合健診での実施)
- ・健康啓発動画のYouTube発信
- ・被扶養者向け健診の充実/健保、市町村との連携
- ・顧客の健康教育および健康経営の推進

★健康診断項目(BMI、血圧、血糖、LDLコレステロール)の
性年代別有所見率 0.1ポイント減少(2023) 0.5ポイント減少(2030)

[個人会員組織 KKC Let's 会員拡大]

- ・顧客満足/利用者数向上(季節毎の健康情報配信、健康イベント等)
- ・定年退職時の個人会員組織へのフォローアップ

★個人会員組織KKC Let's会員 3万人(2030)

SDGs 具体的活動 ～健康～

<p>健康管理クラウドサービスの推進</p>	<p>「ヘルスクラウドサービスMIRAI+」のリリースにより健康管理の意識向上を醸成するとともに「資源ロス削減」「CO₂排出削減」にも取り組んでいます。</p>	<p>これからの、新しい健診のあり方。 時代のニーズにあわせ、自社の健康経営®・生活健康経営®をリードいたします！</p> 
<p>医療精度の維持向上 (精度管理事業/症例検討会)</p>	<p>委員会等を定期的に行い、医療精度の維持向上を推進しました。主な取組みは次の通り。 医療精度管理委員会 年間1回開催 医療業務管理委員会 年間4回開催 症例検討会等 年間11回開催</p>	
<p>生活習慣病やフレイル、認知症等の予防啓発及びサービス推進</p>	<p>フレイルやサルコペニア予防を目的とした新商品「あすからだチェック」(立命館大学スポーツ健康科学部真田樹義教授監修)を2022年1月にリリースしました。四日市健診クリニックや商業施設でのイベントを中心に103名の測定を実施しました。</p>	
<p>健康啓発動画のYouTube発信</p>	<p>KKCチャンネルにて15本の健康動画を発信し延べ4,229回視聴いただきました。また、顧客事業所での動画を活用したセミナー等でもご活用頂きました。</p>	
<p>顧客の健康教育及び健康経営の推進</p>	<p>「定期健康診断のまとめ」を年間139件作成し、健康経営アドバイザーの視点からコメントを付けて提供することで、顧客事業所の健康経営推進をサポートしました。</p>	
<p>顧客満足/利用者数向上 (季節毎の健康情報配信、健康イベント等)</p>	<p>ウェルネス健診クリニック並びに個人会員向けメールマガジンで「KKCタイムズ」を発信しました。発信実績は次の通り。 5月570件/8月549件/10月532件/ 12月524件/3月22件(延べ2,797件)</p>	
<p>感染症対策/ワクチン接種</p>	<p>巡回健診、施設健診ともに感染症対策を講じたサービスを提供。 地域住民の皆さまへは自治体を通じて新型コロナウイルスワクチン接種を延べ22,986名に実施しました。</p>	

SDGs取り組み内容

環 境

～目標～

DX(デジタルトランスフォーメーション)を通じて、
事業活動全般における脱炭素社会を目指します。



[資源ロス削減]

- ・DX導入によるペーパーレス化(健診結果/業務書類のデータ管理・最適化)
- ・再生エネルギー100%導入
- ・省エネ活動によるCO₂排出量削減
- ・プラスチック製品の使用削減
- ・社用車のEV/ハイブリッド切り替え
- ・特殊検診車の環境対応車両、次世代車両への切り替え
- ・健診結果WEB化によるサプライチェーンでのカーボンニュートラル推進

★CO2排出削減 実質 0 (2050)

自社社屋での再生エネルギー 100%導入(2023)

社用車EV・ハイブリッド100%導入(2030)

特殊検診車蓄電池装置搭載50%導入(2030)

健診結果100%ペーパーレス化(2030)

SDGs具体的活動 ～環境～

<p>DX導入による ペーパーレス化 (健診結果/業務書類の データ管理・最適化)</p>	<p>「ヘルスクラウドサービスMIRAI+」を導入し、ペーパーレスおよび結果配送に係る物流エネルギー削減によるCO₂削減のための環境整備を進めました。また、会議時のノートパソコン使用による紙削減等の他、SFAを活用した物品発注、交通費精算、接待交際費伝票処理等の電子化をスタートしました。</p>	
<p>社用車のEV/ ハイブリッド切り替え</p>	<p>社用車としてハイブリッド車6台を導入しました。 2030年には社用車としてEV・ハイブリッド車の100%導入を目指しています。</p>	
<p>特殊検診車の環境対応 車両、次世代車両への 切り替え</p>	<p>3月に蓄電池搭載車両の子宮がん検診車1台とTHP検診車1台を滋賀事業部に導入しました。騒音・振動・排気ガスから開放され地球に優しいクリーンな健診環境を提供します。</p>	
<p>再生エネルギー100% 導入</p>	<p>3月15日から本部サイトで使用する電力の全てを実質的に再生可能エネルギー由来のCO₂フリー電気へ切り替えました。今回の導入により、全社6拠点の総電気使用量の約20%がCO₂フリー電気となり、CO₂排出量を年間で約102t削減できる見通しです。</p>	

SDGs取り組み内容



～目標～

コミュニティを通じた新たなヘルスケアサービスに取り組み、
地域や職域の健康増進に寄与します。



[地域活性化の活動]

- ・地域住民に向けた健康啓発セミナー/イベントの実施
- ・企業や各種団体に対する健康教育/健康経営啓発
- ・地域分散健診の展開(集合健診での実施)
- ・地域医療連携
- ・定期的な地域清掃活動の実施
- ・敷地内外の環境美化/保全(樹木選定/草刈/花壇整備)
- ・環境保全を行う団体への寄付/支援
- ・学生就業体験/インターンシップ受け入れ/子供職業体験
- ・災害用備蓄の準備/一時避難スペース提供/ハザードマップの活用/BCPの策定
- ・地域の防犯対策/子ども110番の家

★イベント、セミナー等による健康啓発 年間5,000人(2023)

SDGs 具体的活動 ～地域～

<p>地域住民に向けた健康啓発セミナー/イベントの実施</p>	<p>・12月名古屋ピンクリボンフェスタ実行委員会主催の「第2回ピンクリボン庄内川ハーフマラソン」に参加、ブース出展による啓発の他、マンモグラフィ検診車が出動し乳がん検診を実施しました。</p> <p>・3月健康啓発活動としてイオンモール東員様をはじめ、ヴィアティン三重様と連携し「あすからだチェック」体験やトークショー等健康イベントを実施しました。</p> <p>・3月イオンタウン泊様で健康イベントを実施しました。</p> <p>イベント参加者の実績は次の通り。 1,285名。 ※2021年度はコロナ禍の為、集合型の健康セミナー開催は見送りました。</p>	 
<p>定期的な地域清掃活動の実施</p>	<p>各地で定期的な清掃を推進しました。</p> <p>三重事業部:毎月第3水曜日 大阪事業部:1回/2ヶ月 名古屋事業部:毎週金曜日</p>	
<p>学生就業体験/インターンシップ受け入れ/子供職業体験</p>	<p>専門学校、大学生のインターンシップ受け入れの他、会社説明会を実施しました。インターンシップを37名受け入れました。</p>	
<p>災害用備蓄の準備/一時避難スペース提供/ハザードマップの活用/BCPの策定</p>	<p>栗東市洪水ハザードマップの掲示など災害用備蓄用飲用水の準備を実施しました。</p>	
<p>環境保全を行う団体への寄付/支援</p>	<p>2008年から継続して実施している緑化基金への寄附など「KKCソーシャルプラン活動」を展開しました。</p>	

SDGs取り組み内容



～目標～

一人ひとりが自身の可能性にチャレンジできる組織風土を醸成します。
あわせて、心身共に「健康」に働ける環境をつくと共に、
あらゆる人々が活躍できる社会を実現します。



[ダイバーシティ&インクルージョン推進]

- ・働き方改革とワークライフバランス
- ・所定外労働時間の削減(対前年度比10%削減)
- ・所定外労働時間の抑制(月30時間以上の人数を半減)
- ・各種団体及び学会への参画
- ・ダイバーシティ研究会・異業種交流会の参加
- ・学生就業体験/インターンシップ受け入れ/子供職業体験
- ・男女共同参画
- ・高齢者/障害者/外国籍/LGBTQ+への配慮(サービス/施設面)
- ・次世代人財の育成
- ・障害者雇用/活躍支援

★男性/女性育児休業取得率100%(2023) / 女性管理職比率35%以上(2023)

SDGs具体的活動 ～人財～

<p>働き方改革とワーク ライフバランス 男女共同参画</p>	<p>令和3年度大津市従業員の育児休業・育児 休暇の取得推進等に熱心な企業等の表彰を 受賞しました。</p>	
<p>ダイバーシティ研究会・ 異業種交流会の参加</p>	<p>ダイバーシティ研究会、商工会議所主催の外部 研修等に参加し研究と交流を進めました。 実績は次の通りです。 社内:6回、123名参加 社外:14回、16名参加</p>	
<p>高齢者/障害者/ 外国籍/LGBTQ+ への配慮 (サービス/施設面)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設における多目的トイレ設置・多目的更衣室 設置、検査室の英語表示、Web問診の言語 選択を推進しました。 ・LGBTQ+に関する勉強会を三重事業部で 実施しました。 	

SDGs進捗状況(定量目標)

	目標	進捗状況
健康	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 健康診断項目(BMI、血圧、血糖、LDLコレステロール)の性年代別有所見率0.1ポイント減少(2023年) 0.5ポイント減少(2030年) ◆ 個人会員組織「KKC Let's®」会員3万人(2030年) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 2020年4月~2021年3月受診者(2021年度事業年報)を基準とする。 ※2022年度事業年報にて進捗を確認する ◆ 会員登録数 2021年度10,341名、 2020年度10,176名(前年比165名増加)
環境	<ul style="list-style-type: none"> ◆ CO2排出削減 実質0(2050年) ◆ 自社社屋での再生可能エネルギー100%導入(2023年) ◆ 社用車EV・ハイブリッド100%導入(2030年) ◆ 特殊検診車蓄電池装置搭載50%導入(2030年) ◆ 健診結果100%ペーパーレス化(2030年) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 本部社屋にて3月より再生可能エネルギー由来のCO₂フリー電気を100%導入 ◆ EV・ハイブリッド車6台導入(導入率5.9%) ◆ 特殊検診車2台に蓄電池装置搭載(導入率3.7%) ◆ ヘルスクラウドサービスMIRAI+導入 ※2021年度より本格導入開始
地域	<ul style="list-style-type: none"> ◆ イベント、セミナー等による健康啓発年間5,000人(2023年) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 健康啓発活動、商業施設イベント参加合計1,285人
人財	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 男性/女性育児休業取得率100%(2023年) ◆ 女性管理職比率 35%以上(2023年) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 男性育児休業取得率:62.5% 女性育児休業取得率:100% ◆ 女性管理職比率 31.8%

(進捗状況の実数は2022年3月31日現在です)

次年度も引き続きSDGs達成に向け業務を通じて積極的な展開を図ります